

挨拶をしましょう

今日、九州地方では大きな台風が進んでいます。九州では災害が続いている、とても心配です。

さて、先週の金曜日は大阪880万人訓練があり、授業中にサイレンの音などが鳴り、びっくりした人が多かったと思います。先週に終わりましたが、9月1日は「防災の日」でした。この日がなぜ、「防災の日」に制定されたのでしょうか？

日本は、これまでにも数々の大災害に見舞われてきましたが、歴史上の大きな地震災害のひとつとして記憶されているのが、およそ100年ほど前になる1923年9月1日に起きた関東大震災です。この震災を忘れず、災害に対する備えをしっかりと行おうと、1960年、国は9月1日を「防災の日」として制定しました。また9月1日頃は、立春から数えて210日目の日で「二百十日（にひゃくとうか）」と呼ばれる暦の日。この時期は台風が多く、災害が発生しやすいことも、防災の日に設定された理由のひとつといわれています。

北巽小学校でも今週末の土曜授業で消防署や地域の人と一緒に防災訓練を行います。密になりやすいので、どうしようかとも思いましたが、やはり大切な訓練なので行うことにしました。有意義な訓練と

なるようにしっかりと先生のお話を聞いてくださいね。

話が変わりますが、先週まではオレンジで運動場の使用を禁止にしていましたが、今週からはオレンジの場合は使用できることになりました。今日は残念ながら、運動場の状態が悪いので使えませんが、明日からは、お昼にかけて気温が上がりやすいので 1 時間目と 2 時間日の間の休み時間など、朝の休み時間は外で遊ぶチャンスです。外で遊べる人はぜひ遊んでくださいね。

ただし今週も暑いので、早めの水分補給は引き続きお願いします。